

新型コロナウイルス感染症対策に係る補正予算案の概要 (産業労働局)

中小企業対策	359.5億円	令和元年度 補正予算 59.6億円	令和2年度 補正予算 300億円
○新型コロナウイルス感染症対応緊急融資(仮称) 新型コロナウイルスの流行により事業活動に影響を受けた中小企業の円滑な資金繰りを支援 ・融資目標額1,000億円、融資に係る信用保証料を全額補助		59.5億円	297.5億円
○総合支援事業(新型コロナウイルス感染症緊急対策) 新型コロナウイルスの流行に伴い中小企業が抱える経営面や法律面などの様々な課題を解決するため、無料の専門家派遣を実施		6百万円	0.2億円
○緊急販路開拓助成事業(新型コロナウイルス感染症緊急対策) 売上減少等の影響を受けた中小企業の新たな販路開拓に向け、国内外の展示会出展経費を助成		—	1.7億円
○海外展開総合支援事業(新型コロナウイルス感染症緊急対策) 海外販路ナビゲーターの増員によりハンズオン支援を強化するとともに、海外展示会への出展機会を拡充		—	0.5億円
観光産業振興	4.3億円	0.5億円	3.7億円
○インバウンド需要回復に向けた緊急観光PR 風評被害の払拭やインバウンド需要の回復、また事態収束後の更なる誘客促進のため、海外でのCMや空港サイネージの掲出等によるPRを実施		0.5億円	3.1億円
○新型コロナウイルス感染症の影響に伴う区市町村観光インフラ緊急整備支援事業 事態収束後の観光需要の回復に向けたソフト・ハード両面の取組を行う区市町村を支援		—	0.6億円
雇用就業対策	3.9億円	2.7億円	1.2億円
○新型コロナウイルス感染症対策に係るテレワーク活用促進緊急支援 感染症予防等の安全対策としてテレワークの活用を図る企業に対して、機器等の導入経費を全額補助するとともに、普及啓発キャンペーンを実施		2.7億円	1.2億円
合計	367.7億円	62.8億円	304.9億円

※端数処理の関係上、合計等に一致しないことがあります。